

川崎市教育大綱

平成 27 年度における8つの基本政策の主な取組状況について

基本政策 1 人間としての在り方生き方の軸をつくる

★キャリア在り方生き方教育の推進

子どもたちの社会的自立に向けて必要な能力や態度、共生・協働の精神を育成するため、小学校からの系統的な「キャリア在り方生き方教育」の実施に向けた取組を推進する。

- ✓ 推進協力校 8 校への支援を行うとともに、啓発のための担当者研修会を 2 回開催
- ✓ 啓発リーフレットを作成し 3 月に全校へ配布
- ✓ 「キャリア在り方生き方教育の手引き」を活用した校内研修の支援を随時実施
- ✓ 「キャリア在り方生き方ノート」及び「教師用指導資料」を作成し 3 月に配布

基本政策 2 学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

★総合的な学力向上策の実施

一人ひとりの「生きる力」を伸ばしていくため、学ぶ意欲・態度を育むことを大切にしながら、「確かな学力」を育てる取組を推進する。

- ✓ 全国学力・学習状況調査について、学校ごとに結果報告書を作成し保護者・地域と連携した学力向上の取組を推進
- ✓ きめ細やかな指導・学び研究推進校として小学校 3 校、中学校 3 校を指定
- ✓ 習熟の程度に応じた指導の年間計画等の指導資料を作成
- ✓ 川崎区の中学校全校で習熟の程度に応じた指導を取り入れた研究を実施
- ✓ 「きめ細やかな指導 手引き編」を作成し市内全小・中学校に年度内に配布
- ✓ 外国語指導助手(ALT)を小学校 35 名、中学校 34 名、高等学校 5 名配置

★中学校完全給食の早期実施に向けた取組

安全・安心で温かい中学校完全給食の早期実施に向けた取組を推進する。

- ✓ 学校給食センター P F I 事業者の選定及び契約
- ✓ 自校調理場基本設計 2 校
- ✓ 合築校方式（はるひ野中学校）改修設計 1 校
- ✓ 配膳室の整備（設計 21 校、工事 15 校）
- ✓ 平成 28 年 1 月 7 日から東橋中学校において完全給食を試行実施



基本政策 3 一人ひとりの教育的ニーズに対応する

★「児童支援コーディネーター」の専任化の推進

小学校において、児童が抱える様々な課題に早期発見・早期対応を可能とする校内支援体制を構築するため、児童支援コーディネーターの専任化を推進する。

- ✓ 児童支援活動推進校に設定した市立小学校 65 校において児童支援コーディネーターを専任化
- ✓ 児童支援コーディネーターのスキルアップのため研修を 13 回、協議会を 5 回開催

基本政策 4 良好な教育環境を整備する

★学校施設長期保全計画の推進

「学校施設長期保全計画」に基づき、学校施設の老朽化対策、質的向上、環境対策等を改修による再生整備と予防保全により実施し、長寿命化を推進する。

- ✓ 校舎再生整備モデル校 2 校工事完成
- ✓ 築 31 年以上の再生整備 体育館 5 校設計着手
- ✓ 築 21 年以上の再生整備 校舎 4 校、体育館 9 校設計着手
- ✓ 築 20 年以下の予防保全 校舎 2 校、体育館 2 校設計着手

基本政策 5 学校の教育力を強化する

★県費教職員の移管に伴う学校運営体制の構築

県費負担教職員の給与負担や学級編制基準等の事務・権限などの円滑な移譲に向けた準備と移譲後の学校教育・学校運営体制の在り方の検討を進める。

- ✓ 給与負担等の事務・権限移譲に合わせた市人事給与システム等を改修
- ✓ 本市の学校教育の更なる充実にに向けた活用方策等について検討

基本政策 6 家庭・地域の教育力を高める

★地域の寺子屋事業の推進

地域の幅広い世代の方々や協働して、子どもたちの学習や体験をサポートする「地域の寺子屋事業」を推進する。

- ✓ 地域の寺子屋を平成 27 年度末までに市内 17 か所で開講
- ✓ 寺子屋先生やコーディネーターの養成を行い、地域の様々な人材の参画を推進



基本政策 7 いきいきと学び、活動するための環境づくり

★地域の生涯学習の担い手を育てる仕組みの構築

市民自らの手で学習や活動をコーディネートしていく人材を育成し、地域活動のネットワーク化を図ることで、様々な市民の社会参加と知縁づくりを促進する。

- ✓ 地域における集い、学びの拠点づくりと、地域の生涯学習の担い手を育てる仕組みについて検討
- ✓ 市民館において市民の学習や活動の支援、社会教育に関わる団体の支援、人材育成等の取組を推進

基本政策 8 文化財の保護活用と魅力ある博物館づくり

★橋樹官衙遺跡群の史跡整備の推進

国史跡に指定された橋樹官衙遺跡群の保存活用計画を策定に向けた検討を行うとともに、活用事業を推進する。

- ✓ 国史跡指定記念シンポジウムや指定記念スタンプラリーなどの開催
- ✓ 確認調査の現地見学会を開催し、約 200 が参加

